

津 軽 と 私

広報委員会



佐藤 健一

㈱キタコン代表取締役社長

生粋の津軽生れの津軽育ち、趣味と聞けば第1に仕事、一度決めた事は丑年生れの一途で実行するとのこと、「和、創意」をモットーに温厚な人物との印象を深く受けました。

津軽の冬は歌ではないが七つの雪が降ると言うほど厳しい。そのためか、四季が大変美しい。そのような自然環境の中で育まれた津軽の人々は、人間の絆を大切にするとのことです。厳冬時には外出することが出来ず、一つの分野を深く極めるのも青森の県民性との事です。そのような津軽の人々と一体となり、会社発展・地域発展に尽力されてきたとのこと。

会社を昭和37年に創立されて以来、「創意工夫、和、健康」を社訓にして、津軽地方に最初の地質調査業、土木設計業、測量業の総合コンサルタント会社を創り育て上げられました。苦勞した事と聞けば、土質試験機が当地域に普及していない頃、東京

までの夜行列車の荷物棚にシンウォールサンプラーチューブを乱れ防止のため釣り下げてあったのを車掌から（焼夷弾）ではないかと聞かれ、その返事に戸惑ったことなどのエピソードも多い社長さんである。

日々、世界文化遺産に指定された白神山地、岩木山、岩木川を社屋から眺めながら、これらの山々ほどのような時代に形成され、どのような地質からなり、この豊かな自然環境を保全し、かつ新たな社会資本整備事業との融合を頭の中で馳せながら、今後の地質調査業の発展と、若い人たちの技術者育成に努力し続けたいとの事でありました。

プロフィール

大正14年10月生	68才
昭和17年3月	弘前工業高校土木科卒
昭和24年3月	日大高工土木科卒
昭和25年7月	青森県技術吏員青森県技師
昭和37年8月	青森県土木部道路課依頼退職
昭和37年9月	㈱北日本建設コンサルタント創立社長
昭和37年11月	技術士(建設部門)取得
平成2年	社名変更㈱キタコン社長現在に到る
趣 味	絵画、こけし等の収集
家 族	弘前市に夫人と息女孫3人の5人暮らし